

# 西宮市 まちづくり賞

## 6個人2団体に贈呈

市は、「西宮市まちづくり賞」の受賞者を決定し、3月9日に贈呈式を行いました。

この賞は、活力と潤いのあるまちづくりに向け、都市の基盤整備や教育・文化・福祉などの分野で功績のあった個人・団体に贈るものです。受賞者は次の6個人と2団体です。

問合せは秘書・国際課(0798・35・3432)へ。



まちづくり賞 贈呈式

☆柏田光男さん(津門稲荷町) ボランティア活動により、公立保育所でのピオトープ作りの指導と維持管理に力を注ぎ、子どもたちが身近な自然と触れ合い、自然の仕組みを学習できる場を提供し、本市の環境教育の推進に貢献

☆高野武志さん(瓦林町) 西宮コミュニティ協会理事長としてコミュニティ活動の推進に尽力するとともに、西宮市シニアライフ協会理事長として地域福祉の向上に努めるなど本市の明

るく住みよいまちづくりに貢献

☆村西進さん(津門住江町) 西宮市監査委員として、長年にわたり卓越した識見と豊かな専門知識で監査事務に取り組み、本市の行政事務の向上と市政の発展に寄与するなど、西宮市の健全なまちづくりに貢献

☆横田久恵さん(里中町1丁目) 長年にわたり民生委員・児童委員として地域に根ざした福祉活動を展開。また西宮市民生委員・児童委員会副会長、地区会長として委員の資質向上および後進の指導育成にも尽力し、本市の地域福祉の推進に貢献

☆米田宏己さん(奥畑) 長年にわたり顧問弁護士として、競輪訴訟をはじめとする多くの困難な訴訟・調停事件の解決に尽力。また本市の各種委員等を歴任し、卓越した識見の的確な指導・助言を行い、本市の行政推進に貢献

☆和田健二さん(深津町) 西宮市社会福祉協議会瓦木分区分長、瓦木支部長を歴任し、地域福祉の推進に尽力。また同協議会児童育成委員会委員長として留守家庭児童育成センターの充実にも力を注ぐなど、心の通った福祉のまちづくりに貢献

☆聖和大学教育学部幼児教育学科 藤木ゼミクラス(岡田山) 長年にわたり上ヶ原小学校の通学路において、安全確保のため登校する児童を見守るボランティア活動を行い、児童との触れ合いを通して地域住民との交流を深めるなど、本市の安全・安心なまちづくりに貢献

☆日本災害救援ボランティアネットワーク(樫塚町) 国内外のボランティア団体・行政・企業等との連携を呼びかけ、被災者救援、被災地域の復興活動を支援。また地域防災マップ作りの指導等を通じて市民の防災意識の向上を図るなど、本市の安全・安心なまちづくりに貢献

## 4月1日から ヒブワクチン 接種費用を助成

市は、子どもの細菌性髄膜炎を予防するため、4月1日からヒブワクチン接種費用の一部を助成します。

手続き方法など問合せは新型インフルエンザ健康相談窓口



(0798・35・0236)へ。

【対象】 次の要件すべてを満たすこと▽接種時に生後2カ月以上2歳未満である(※)▽市町村民税所得割額が23万5000円未満の世帯である

【接種回数】 生後2カ月～6カ月：4回▽生後7カ月～11カ月：3回▽生後12カ月～23カ月：1回

【助成額】 接種1回につき接種費用の半額(限4000円)

※平成23年3月31日までに接種する場合に限り、22年度中に2歳になった子ども対象になります(接種回数は1回)

## 市営住宅 新規入居者の募集 年3回→4回

市は平成22年度から、市営住宅の新規入居者の募集を年3回から4回に変更します。

22年度の1回目の募集は4月に、2回目以降は7・9月、来年1月に行います。なお、高齢者・障害者・母子(父子)世帯・多子世帯・子育て世帯への優先枠は、4・9月、来年1月の募集の際に設定する予定です。

問合せは西宮市営住宅北部管理センター(0798・35・5028)へ。

## 4月に入居者を募集 詳しくは次号で

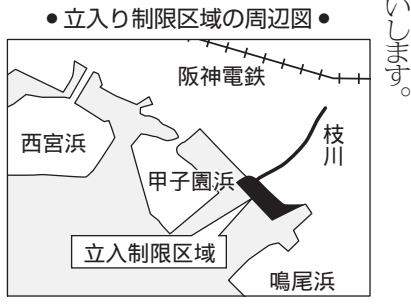
4月に市営住宅の新規入居者を募集します。

申込書の配布、募集期間は4月12日から23日までです。なお、募集戸数、応募要領など詳しくは本紙4月10日号でお知らせする予定です。

宮市社会福祉協議会瓦木分区分長、瓦木支部長を歴任し、地域福祉の推進に尽力。また同協議会児童育成委員会委員長として留守家庭児童育成センターの充実にも力を注ぐなど、心の通った福祉のまちづくりに貢献

☆聖和大学教育学部幼児教育学科 藤木ゼミクラス(岡田山) 長年にわたり上ヶ原小学校の通学路において、安全確保のため登校する児童を見守るボランティア活動を行い、児童との触れ合いを通して地域住民との交流を深めるなど、本市の安全・安心なまちづくりに貢献

☆日本災害救援ボランティアネットワーク(樫塚町) 国内外のボランティア団体・行政・企業等との連携を呼びかけ、被災者救援、被災地域の復興活動を支援。また地域防災マップ作りの指導等を通じて市民の防災意識の向上を図るなど、本市の安全・安心なまちづくりに貢献



市は平成18年1月に、国の鳥獣保護区に指定されている甲子園浜の一部を市条例による「生物保護地区」に指定しました。

減少している渡り鳥を保護するため、シギやチドリ類が飛来する4月1日から5月31日まで、同条例に基づき、指定区域Ⅱ左図参照Ⅱへの立入りを制限します。皆さんの協力をお願いします。

●立入り制限区域の周辺図●

阪神電鉄  
西宮浜  
甲子園浜  
鳴尾浜  
枝川  
立入制限区域

4月1日～5月31日  
甲子園浜への立入りを制限

問合せは甲子園浜自然環境センター(0798・49・6401)へ。

◆環境学習サポーター養成講座 4月17日正午に阪神甲子園駅東側改札に集合。甲子園浜の野鳥観察や歴史の学習などを通して、ボランティアのリーダーを育成。対象は18歳以上。在勤・在学者可。受講料無料。定員30人。申込は4月1日午前9時から電話で甲子園浜自然環境センターへ。先着順

◆エコツアー&野鳥観察会 5月15日正午に甲子園浜自然環境センターに集合。参加費無料。申込は4月1日午前9時から電話で甲子園浜自然環境センターへ。

子どもの心の成長をサポート

教育委員会は、不登校の児童・生徒を支援する「居場所サポーター」と「学習補助ボランティア」を募集します。

教室に入れない、または長期間学校に登校できない状態にある子どもたちの学習相談に乗ったり、話し相手として、子どもたちの心の成長をサポートします。

申込はいずれも所定の申込書を西宮市スクールリンクサポートセンター(神祇官町2-6 総合教育センター内)0798・67・6860へ持参を。\*

申込書は総合教育センターで配布しているほか、同センターのホームページ(http://www.nis

からダウンロード可

◆居場所サポーター 市立小・中学校の相談室などでの活動(月曜～金曜)の中で、学校と相談のうえ派遣日を決定。1回3時間程度。対象は教師を目指しているか、臨床心理・社会福祉などを学ぶ大学生・大学院生

◆学習補助ボランティア 総合教育センターの適応指導教室での活動(火曜～金曜のうち週1・2回。1回3時間程度)

耐震化計画を見直し  
25年度の完了を予定しています

市は、平成21年3月に「公立学校施設耐震化推進計画」を策定し、対象となるすべての学校施設を25年度までに耐震化するよう進めていました。

このたび、耐震補強工事の工

なほ、21年度は大規模地震で倒壊または崩壊の危険性が高いとされる施設を優先し補強工事しました。

問合せは施設計画グループ(0798・35・3891)へ。

※同計画は市のホームページ(アドレスはページ下参照)の「くらす西宮」の中の「教育」に掲載しています

いきいきフエスタ  
実行委員になりませんか

今年、男女共同参画センターウェブは開館10周年を迎えます。

市は、ウェブで10月ごろに開催予定のイベント「いきいきフエスタ」の企画・運営を行う実行委員を募集します。

男女共同参画社会の実現に向けたイベントへのさまざまなアイデアをお待ちしています。

【応募方法】 「応募動機」もしくは提案したい企画とその理由(一、住所、氏名(グループの場合はグループ名と代表者名)、電話番号を書いたものを郵送かEメールで4月20日(必着)までにウェブ(T663-8204高松町4-8)プレラにのみや4階0798・64・6465 vo.jyosai@nis.hi.or.jp)へ。持参も可

広告

利息を払いすぎていませんか?  
10年以上消費者金融に支払いを続けている方は、お金が戻ってくる可能性が高くなります。  
なお、140万円を超える過払い金の請求は、法律上弁護士しか扱えませんので長期にわたって支払いを続けておられる方は、ご注意下さい。

過払金請求交渉と任意整理は  
着手金無料

日曜・土曜・平日夜間(月～金の夜9時まで) 法律相談  
法律相談無料 阪神西宮駅スグ 弁護士  
ひまわり法律事務所 兵庫県弁護士会所属  
弁護士 上原 邦彦ら4名

0120-86-3150(予約制) ひまわり法律事務所 検索

\*阪神西宮駅えびす口北徒歩3分、国道2号線沿い  
\*http://www.himawari-law.net/

携帯・パソコンのHPより24時間予約申込受付 兵庫県西宮市和上町5番10号明治安田生命ビル8F